



「ジェンダー/セクシュアリティから考える法と福祉 —LGBTの差別問題などを事例として—

これまで多くの福祉の現場において、ジェンダー/セクシュアリティなど性に関わる問題は、見過ごされてきました。

今回の学術講演会では、家族問題や戸籍や性の問題を特に取り扱う弁護士であり、『同性婚—私たち弁護士夫婦です』等、LGBTの法律問題についての著作もある南和行氏をお招きし、LGBTへの差別や性別や性的指向の人権問題などを題材に、福祉の現場における性の問題のみならず、私たちが健康/「健幸」に暮らせる福祉社会の構築の可能性について考えます。



2017年

12月12日(火)

13:00~14:30

関西大学堺キャンパス
SA402教室

講師:南 和行
【なんもり法律事務所】

講師
プロフィール

1976年大阪市生まれ。京都大学農学部、同大学院を経て住宅建材メーカーに就職。学生時代に知り合ったパートナーと共に司法試験受験を志し、大阪市立大学法科大学院(ロースクール)から司法試験に合格。2009年弁護士登録(大阪弁護士会)。2011年にパートナーと結婚式を挙げ、2013年から同性カップルの弁護士による法律事務所「なんもり法律事務所」を大阪南森町に開設。

一般民事のほか、LGBTの差別や人権の問題、離婚・相続・遺言・養子縁組など家族の問題を多く取り扱う。民法772条による無戸籍の問題にも積極的に取り組む。2015年に『同性婚—私たち弁護士夫婦です』(祥伝社新書)、2016年に『僕たちのカラフルな毎日—弁護士夫婦の波瀾万丈奮闘記』(産業編集センター)を出版。テレビ番組でのコメンテーターとしても活動している。